

1 経営理念

<p>□ 学校教育目標 確かな学力を持ち、夢や志に向けて能動的に活動する生徒の育成</p> <p>□ めざす学校像</p> <p>○信頼される学校</p> <p>①安心・安全な学校（自他ともに安心して、楽しく生活できる） ②確かな学力を身に付けさせる学校（学力の向上） ③夢をかなえる学校（自己の成長や良さが実感でき、夢と自信が育つ） ④美しい学校（環境、礼節、一生懸命が美しい） ⑤社会に貢献する学校（地域と連携して地域の活性化に貢献できる）</p>
--

2 経営目標・評価指標・評価等

【評定 S：100%， A：100%未満～90%以上， B：90%未満～70%以上， C：70%未満～50%以上， D：50%未満～0%】

	中期経営目標	短期経営目票 (達成目標)	評価指標	評価	成果(○)・課題(▼)等	今後の取組・改善策
確かな学力	○基礎・基本の学力の確実な習得、思考力・判断力・表現力の向上を図る。	○各種学力検査で、国または県の平均を上回る。	○本校が国や県の平均以上	A	○学校平均は県、国の平均を3教科のうち全てが上回った。 ▼正答率30%未満の生徒が4名いる。 ▼無解答が14問あった。	・木曜日の放課後などを利用し、個別指導を行う。また、少人数を活かした細かな指導を継続する。 ・課題発見解決学習及び、個に焦点化した学習活動を取り入れる等、授業改善をおこなう。 ・ドリル学習や家庭学習を充実させ基礎学力の定着を図る。
		○各種検定及びコンクール等、応募の生徒割合を高める。	○生徒全員が英検、漢検、数検のいずれかを受検する。 ○外部主催の各種検定及びコンクール等で、生徒全員が一つ以上受賞する。	B	○英検、漢検、数検のいずれかを受検した生徒は、14/25である ○外部主催の各種検定及びコンクール等で、受賞した生徒は、21/25である。	・後期に向けて、全員がいずれかの検定を受けるように各教科で促す。 ・後期もコンクール等に積極的に応募する。
		○基本的学習習慣を定着させる。 ・家庭学習習慣の定着2時間以上家庭学習を行う。 ・読書習慣の定着年間15冊以上本を読む。	○生徒全員が2時間以上家庭学習を行い、年間15冊以上本を読んでいる。	D	○昨年は、家庭学習をまったくしていないという生徒が1名いたが、今年度は0人になった。しかし1時間未満が4名、2時間未満11名で計15名いる。 ▼教科の宿題等の未提出者が固定化している。 ▼読書については、9月時点で既に15冊を超えている生徒も6名いるが、よく読む生徒と、読まない生徒が固定化している。 ▼「月に一冊以上は読む」ようにしていない生徒が8名いる。	・今年度は新たな自主学習ノートの取組を実施している。2学期の終わった時点で状況を把握し、改善に努める。 ・家庭学習の充実も同様に指導法の改善を行う。 ・復習や予習など、自学習と関連させ取組を進める。 ・今年の居残り学習は、毎週木曜日とした。 ・今年度は、アウトメディア取組を推進している。その取り組みとコラボして読書の取組を進める。 ・読書への興味関心を高める取組を考える。(例：ブックトークやブックウォークなど) ・教職員による本の紹介や推薦図書展示などを行う。
豊かな心	○礼儀や規範意識を身につけ、場に応じた行動のできる自律した生徒を育てる。	○当たり前だが、立派にできる生徒の育成を図る。 ・レベル5の挨拶ができる。 ・校則、時間、掃除、整理整頓等、ルールを守って生活できる。	○生徒全員が、式、朝会、授業、来客への対応等の場で、レベル5の挨拶ができています。 ○生徒全員が、校則と時間を守り、掃除や身の回りの整理整頓ができています。	A	【挨拶】 ○「校内ではレベル5の挨拶ができる」は、肯定的表が100%だった。登校、下校の校内での挨拶は良くなった。 ○「来客に対してレベル5の挨拶ができています」にたいしては95.8%と高い。 ▼「地域の方に進んで挨拶をする」は前回100%であったが今回は95.8%であった。挨拶の意識が低下している。 【ルール】 ○全体的には校則を意識し、ルールを守ることができている。 ○生徒指導規程の見直しによりアバウトだった内容が明確になり指導の徹底を図ることができた。 ○100%ではないが、全員が時間を意識して行動できている。 ○教職員が時間を意識して行動することで、生徒へ抑止力につながっている。 【掃除】 ○掃除の始まりは、全体が集合し挨拶をしてスタートし、終わりは、リーダーが掃除の反省を述べて終了する。この取組で掃除への意識を高めることができている。 ▼他の評価に比べて、掃除の肯定的評価が低い。 【身の周りの整頓】 ○評価としては悪くはないが、他の項目に比べ整理整頓については評価が低い。 ▼整理整頓ができない生徒が固定化されている。	【挨拶】 ・「地域の方に進んで挨拶をする」の生徒の評価は高いが、学校評価では低い回答もある。 ・定例化した挨拶(登校時、下校時)はできるようになったが、来客への挨拶ができない生徒がいる。どこでも、いつでも自然に挨拶ができるように指導する。※生徒の肯定的評価は高いが、思っているほど出来ていない。 ・「場に応じた挨拶」を心がけさせる。 【ルール】 ・今後も、決まりが明確でない点については、明確にさせ、ブレがないように指導する。また、小中一貫を意識した生徒指導規程の見直しを行う。 ・日課変更等は必ず当時の朝確認し生徒に伝える。 ・2分前には授業準備を終えて、自分の席についておくよう、指導を継続する。 ・職員自ら、教科の時間は勿論、HR、部活も含め時間を意識した行動をとる。 【掃除】 ・職員が必ず掃除につき、全体指導と個別指導を続ける。 ・無言で、時間いっぱい掃除ができるよう掃除リーダーを中心にレベルアップを図る。 【身の周りの整頓】 ・職員室も含め、教師が範を見せて、生徒への指導を徹底する。 ・教室や各ロッカーなどの整理整頓を意識させるために毎日、下校後の教室点検を行う。
		○自己肯定感を高め、思いやりの心をもった生徒を育てる。	○生徒全員が「自分には良いところがある」「周りから認められている」と感じている。	B	○「自分に良いところがある」は、前年度の最終評価に比べ、今年度は、2.3ポイント上回った。 ○成功体験と自信のアンケートでは、肯定的評価87%であった。 ▼「周りから認められている」は前年度と比べ1.2ポイント下回り、肯定的評価がこれまでより低い。	・本校の資質能力である「自らへの自信」を高めるために色々な場面を設定する。 ・色々な場面で、生徒同士の認め合いや、生徒の良い部分を見つけ出し、肯定的評価を行う。 ・様々なことに挑戦した過程も評価し、自信を持たせる取組を継続する。特に、教師が積極的に肯定的な評価を行う。
		○基礎体力を向上させ、活力ある生徒を育てる。	○基本的な生活習慣が身につけている。 ・朝ごはんの定着	○生徒全員が、朝食を食べている。 ○栄養士と連携した食育指導を年1回以上実施する。	A	○栄養士に配膳及び給食の状況を視察してもらったり、食育指導を実施した。 ▼昨年は全生徒が朝食を食べていたが、今年度は2名の生徒が朝食を食べていない。
健やかな体	○部活や各種体力づくりを充実させる。	○部活や体力づくりに参加し、体力が向上したと感じている。	B	○全体的に肯定的評価が高い。 ▼部活や各種体力づくりに参加しているが、体力の向上とまでは感じていない。	・引き続き、担当者(進行リーダー)を明確にして、スポーツテストの結果を活用した運動内容や基礎体力を向上させる内容を設定し、継続して取り組む。	
		○学んでよかったと思える学校をつくる。	○生徒が授業や学校生活に満足している。	○生徒全員が、「授業はわかる」「学校が楽しい」と肯定的に評価している。	A	▼「授業はわかる」は、全体的に肯定的評価が高いが前年度と比べて0.7ポイント下がっている。 ▼「学校は楽しい」も全体的には肯定的評価が高いが、対前年度に比べ6ポイント下がった。
信頼される学校	○保護者が本校教育に満足している。 ・安心と満足	○保護者全員が、「安心」して学校に通わせており、教育活動に「満足」していると肯定的に評価している。	A	○「安心して通わせている」は、前年度に比べ5.9ポイント向上した。 ○「満足している」は15.5ポイント向上した。 ▼昨年度より保護者アンケート等、肯定的評価が向上しているが、保護者によっては厳しく評価されている。 ○各種通信やHP等で情報提供について、学校の状況がよくわからないと思われる保護者がいる。保護者が昨年度は16%であったが、今年度は4.5%に減少した。	・保護者と連携を密にし、学校、教師との信頼関係を築く。 ・生徒の学校に対する学習面・生活面共に満足度を100%にする。 ・各種通信やHP等の内容を工夫し、保護者に学校の状況が伝わるようにする。 ・行事等のアンケートや学級懇談、期末懇談等で把握した意見や要望等を、今後の取組にいかす。	